



問市民生活課☎26-1133

✉seikatsu@city.chichibu.lg.jp

いきいき市民フォーラム

「アキラめない心」
～共に支え合う愛と絆100%～

秩父市観光大使でお馴染みのアキラ100%（大橋彰）さんをお迎えし、夢に向かう気持ち、あきらめない心、家族の絆など男女共同参画の視点を交えてさまざまなお話しをしていただきます。



とき 11月7日(日)午後1時30分開演（1時開場）

ところ 市民会館けやきフあおはしオーラム

講師 アキラ100%（大橋彰）氏

定員 80人

参加費 無料

申10月18日(月)から市民生活課、吉田・大滝・荒川総合支所市民福祉課にて入場整理券を配布します。(土・日・祝日は配布しません。)一人2枚まで。定員になり次第締め切ります。未就学児はご遠慮願います。

※駐車台数には限りがありますので、なるべく乗り合わせでのご来場をお願いします。

技術革新、経済発展は私たちの生活を豊かで便利なものにしましたが、一方で地球環境の悪化をもたらし、温室効果ガスの排出量の増加は気候変動を起こし、世界中で深刻な問題になっているといいます。国内でも、自然災害が多くなりました。SDGsは、17の持続可能な開

会とは、「地球環境や自然環境が適切に保全され、将来の世代が必要とするものを損なうことなく、現在の世代の欲求も満足させるような開発が行われている社会」というのだそうです。



最近、ニュースなどで「SDGs」と耳にすることが多くなったようになります。2015年、国連サミットで採択された国際社会全体が取り組むべき目標のことです、英語の略称です。日本語では「持続可能な開発目標」と訳され、既に地方自治体や企業、大学などで目標達成に向け取り組んでいる様子も紹介されています。

持続可能な社会とは、「地球上の資源を守りながら、環境や自然環境が適切に保全され、将来的世代が適切に健全さが維持される社会」を意味する言葉です。

SDGs(エスディージーズ)
つて何?

17の目標とは

SDGsは、17の持続可能な開発目標と具体化した169のターゲット、232の指標により、「誰も一人取り残さない」社会の実現を目指しています。

げすいどう通信

下水道を正しく使いましょう

家庭や事業所から出る汚水を処理する下水道は、正しく使用することにより、本来の機能を発揮することができます。

そこへ異物が流れ込んだりすると、下水管が詰まつたりして、ひいては、ポンプ場や処理施設の故障等にも繋がり、生活環境に多大な影響を与えます。

毎日の生活で使用している下水道が正常に稼働するよう、日頃から注意して正しく使いましょう。

(公社)日本下水道
協会イラスト集より



台所から油脂類、食べ残しなどをそのまま排水口に流すと、下水管が詰まつたり悪臭の原因となります。調理油は、新聞紙や古紙などでふき取り、残飯等は、可燃ごみとして捨てましょう。

トイレでは、トイレットペーパー以外のものは可燃ごみへ出し、流さないでください。

浴室・洗面から髪の毛を流すと、排水管や下水管の繋ぎ目にひっかかり詰まりの原因となりますので、排水口へ目皿等を置き髪の毛などを流れないようにしましょう。



また、石油類、薬品などを下水管へ流すと、管が破損したり、機器故障等の原因となりますので、廃棄方法を確認し、適切に処理してください。

問下水道課☎25-5218

毎週月～金曜日(祝祭日はお休み)
午前9時～正午、午後1時～4時

秩父市消費生活センター

CO₂排出やプラスチック問題、食品ロスへの取り組みなど、私たち消費者もつかう責任側として、少しでも地球環境にダメージを与えない消費行動で関わっていきましょう。

担当部署が不明の場合や“緊急”の場合は、「おきがるコール」へご連絡を!

☎26-1133 (専用電話)

2021.10 10